

(別紙4(2))

事業所名: グループホームあさひが森

目標達成計画

作成日: 令和3年11月18日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	ホーム内で、身体拘束適正委員会を開き、話し合いを実施。その旨を運営推進会議にも報告していたが、昨年8月以降のホーム内記録が未記入のままになっていた。未記入分を会議録に記録する。	現在、毎月の職員会議後各ユニットにて、身体拘束・虐待について自己点検し話し合っている。その内容を記録し、2か月に1回の運営推進会議に報告する。(継続)	①ユニットでの会議を記録し、運営推進会議に報告することを職員に周知する。②コロナ後の外部研修が思うようには実施できない。資料に基づいた内部研修を計画する。	12ヶ月
2	35	夜間や災害想定しての避難訓練の実施回数が少ない。	夜間や災害を想定しての避難訓練の実施回数を増やすように努力する。	早速、11月に実施予定の訓練を夜間の設定にしてみる。	24ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。